

事務事業名 中野交流センター整備事業		所属部 三刀屋総合センター	所属課 自治振興課
総合計画体系	政策名 (I) みんなで築くまち《協働・行政経営》	所属G 自治振興グループ	課長名 上田 浩
	施策名 (01) 市民が主役のまちづくりの推進	担当者名 今岡 靖	電話番号 0854-45-2111 (内線) 4304
	目的:対象 市民	予算科目 会計 款 大事業 大事業名 0 1 1 0 0 2 項 目 中事業 中事業名 0 5 6 5 1 8	自治振興事業
	基本事業名 (003) まちづくり活動の拠点整備		中野交流センター整備事業
目的:対象 活動している市民	意図 活動しやすい場所がある。		

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
中野の里づくり委員会から旧中野幼稚園を中野交流センターとして整備してほしい、との要望を受け、「交流センター施設整備計画」に基づき、中野地区(208世帯,548名)の地域づくり活動拠点として、避難所機能を有する施設を整備した。 【施設概要】 RC平屋建 374.63㎡ (ホール 105.8㎡、会議室 36.27㎡、調理室 60.48㎡、事務室 48.7㎡ 多目的トイレ、シャワー室)

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	27年度実績(27年度に行った主な活動) ① 地元、関係機関との協議・打合せ ② 施設整備(設計及び発注など) ・設計監理業務 ・改修工事(建築主体、機械・電気設備) ・看板設置工事	28年度計画(28年度に計画する主な活動) なし				
	② 活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	ア 中野交流センター施設	施設			1	
	イ					
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	・中野交流センター	ア 中野交流センター施設	施設			1	
		イ					
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)	
・まちづくり活動がしやすくなる。	ア 中野交流センター施設の工事進捗率	%			100.0		
	イ						
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (27年度決算)	② コストの推移	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(計画)
・設計監理業務委託 1,728千円	財源内訳	国庫支出金	千円			
・建築主体工事 18,013千円		県支出金	千円		10,000	
・機械設備工事 10,286千円		地方債	千円		24,500	
・電気設備工事 4,356千円		その他	千円			
・看板設置工事 199千円		一般財源	千円			82
	事業費計(A)	千円			34,582	
	人件費	正規職員従事人数	人			2
		延べ業務時間	時間			200
		人件費計(B)	千円			783
	トータルコスト(A)+(B)	千円			35,365	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
平成23年3月に中野幼稚園が閉園、平成25年3月に中野小学校が閉校となり、旧校舎・園舎の有効活用について検討されていた。	中野交流センター(中野多目的集会センター)は、デイサービスと供用しているため手狭となっていた。	中野の里づくり委員会から旧中野幼稚園を中野交流センターとして整備してほしい、との要望があった。この要望を受け、市では「交流センター施設整備計画」に基づき、地域自主組織の活動拠点、避難所として整備することに至った。

事務事業名	中野交流センター整備事業	所属部	三刀屋総合センター	所属課	自治振興課
-------	--------------	-----	-----------	-----	-------

## 2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒		
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？			
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？			
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒		
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？			
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	事業完了。(関係法令等に基づき、必要な取り組みを行った)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない			
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？			
D 公平性	<input type="checkbox"/> 影響無	理由	事業完了。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有			
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？			
C 効率性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	理由	事業完了。(固有の地域自主組織活動拠点としての整備)	
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる (具体的な手段や類似事業名)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない			
⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)				
C 効率性	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	事業完了。(予算内で効率的に執行した)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？			
D 公平性	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	事業完了。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？			
D 公平性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由	事業完了。(雲南市交流センター施設整備計画の内容に合致した整備)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			
	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)	
評価 の 総 括	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	地域の要望をしっかりと踏まえたうえで、施設整備に係る予算を措置し、予算内で効率的な執行を行うことができた。
	B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		② 改革・改善による期待成果																			
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)		<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持		×	低下	×	×
	コスト																				
	削減	維持	増加																		
成果	向上																				
	維持		×																		
	低下	×	×																		
より利用しやすい交流センターとして地域住民の利用者増が期待できる。また、避難所機能も有した施設であり、防災拠点施設としても活用できる。		<p>廃止・休止の場合は記入不要。          コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																			